

## 木村病院からのお知らせ

### 「退院時共同指導」のご案内

2018年4月より、退院時共同指導を実施可能な職種として、医師・看護師に加えて、「**薬剤師、管理栄養士、PT・OT・ST、社会福祉士**」が追加されました。退院後の円滑な在宅生活への移行を推進するための算定要件緩和となっており、登録医の皆様にも積極的にご利用いただきたく、ご案内申し上げます。

#### 例えばこのようなケース



詳しくは地域医療連携室まで、お問合せ下さい

### 退院時共同指導料1

(退院後の医療機関にて算定)

在宅療養支援診療所	1,500点
上記以外	900点
特別管理指導加算	200点
(訪問看護ステーションと連携)	

#### [算定要件]

退院後の在宅療養を担う医療機関の医師または医師の指示を受けた看護師等、薬剤師、管理栄養士、PT・OT・ST、社会福祉士が、入院医療機関に赴き、患者の同意を得て、退院後の在宅での療養上必要な説明及び指導を入院中の保険医療機関の医師・看護師等と共同して行い、文書により情報提供した場合に算定する。

## ●●● 医療関連の最新情報 ●●●

### 向精神薬の適正処方研修、全日病の研修も可 疑義解釈その11

厚生労働省保険局医療課は30日、2018年度診療報酬改定に関する疑義解釈(その11)を都道府県などに発出した。不安もしくは不眠の症状がある患者に対して1年以上継続してベンゾジアゼピン受容体作動薬の投薬をした場合に減算となる処方料、処方箋料に関連して見解を示した。「不安または不眠に係る適切な研修」を修了した医師による処方料は減算とならないが、その研修に全日本病院協会の「向精神薬の適正使用に係る研修」も該当するとした。

#### [減算除外となる医師の研修]

- ①日医師生涯教育制度(eラーニング含む)カリキュラムコード「69(不安)」または「20(不眠)」を満たす研修であって、プライマリケアの提供に必要な内容含む研修(2単位以上)
- ②日本精神神経学会又は日本精神科病院協会が主催する精神科薬物療法に関する研修(精神科の臨床経験5年以上を有する状態で受講した場合のみ)
- ③公益社団法人全日本病院協会による「向精神薬の適正使用に係る研修」

診療・介護報酬改定資料、疑義解釈などの最新情報のメール配信(無料)も行っています。地域医療連携室(y-hirowatari@kimura-hosp.or.jp)までメールアドレスをお知らせ下さい!

# ● 診療報酬Q&A ●

皆様の日頃の疑問にお答えします！

**Q1:** 他の医療機関で撮影したエックス線フィルムやCD等を診断した場合、診断料は算定可能でしょうか？

**A1:** 初診、再診にかかわらず、撮影部位、撮影方法(単純撮影、特殊撮影、造影剤使用撮影または乳房撮影)別に1回算定できます。但し、CT・MRI撮影については、初診料を算定した日に限り、コンピューター断層診断料を算定できます。

**Q2:** 「有料老人ホーム等と同一敷地内または隣接する敷地内に位置する保険医療機関」に該当する場合は、どのようなケースか。

**A2:** 1回の採血で、複数の抗てんかん剤の濃度測定と投与量の管理を行った場合、2回に限り470点を算定可能できます。  
尚、初回月に複数の抗てんかん剤を投与された場合でも、初回月加算280点は1回の算定で、合計1220点になります。



診療報酬・介護報酬に関するご質問など、地域医療連携室までお寄せ下さい！

## 外来診療予定表 9:00～12:00 (受付は11:30まで)

2019年2月1日現在

	月	火	水	木	金	土
外科	木村 寛		木村 寛	木村 寛	木村 寛	
	永渕 幸寿	永渕 幸寿		永渕 幸寿	永渕 幸寿	
		荒牧 裕貴	荒牧 裕貴	荒牧 裕貴	荒牧 裕貴	
	長池 幸樹	長池 幸樹	長池 幸樹	長池 幸樹		
	仙波 垂水	仙波 垂水	仙波 垂水		仙波 垂水	
整形外科	岩永 貴行		岩永 貴行		岩永 貴行	
消化器内科	久保倉 尚哉	久保倉 尚哉	久保倉 尚哉	久保倉 尚哉	久保倉 尚哉	久保倉 尚哉
循環器内科	西坂 麻里	西坂 麻里	西坂 麻里	内野 沙織 <small>(非常勤・九州大学病院)</small>	西坂 麻里	

## 専門外来のご案内

脳神経外科	月曜日 13:30～ 溝口昌弘〔九州大学病院〕
外科(ERCP他)	月曜日 13:00～ 池田靖洋 (第1・第3のみ)
呼吸器内科	火曜日 13:30～ 濱田直樹〔九州大学病院〕
鼠径ヘルニア外来	水曜日 13:30～ 仙波垂水 (～15:30まで)
糖尿病	水曜日 13:30～ 森本昌子〔九州大学病院〕
ホスピス外来	水曜日 14:00～ 平川栄二
乳腺・甲状腺	木曜日 9:00～ 永渕悦子 14:00～ 小川尚洋

## 木村病院からのご提案 「二人主治医制」

木村病院では、地域包括ケアシステムの実現を目指し、かかりつけ医の先生方との役割分担を推進するため「二人主治医制」を推進しております。具体的には、「普段の外来診療は登録医の先生方で、入院・手術・専門的な診断治療は木村病院で」といった、相互の信頼関係に基づく紹介・逆紹介に取り組んでおります。

紹介・逆紹介は「地域医療連携室」にて承ります

※MRI・CT検査依頼・送迎につきましては、放射線科(直通電話 641-1972)までご連絡下さい